



©2005 石塚真一/小学館

<令和6年(2024年) 8月22日>

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています。(詳細は以下のとおり)

信州の安全登山の
推進に御支援を!

★ふるさと納税 受付中★
～信州の山小屋応援・山岳遭難防止対策プロジェクト～



[遭難者の救助活動]

[寄付応募サイト]



■長野県警 山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス!

先週、長野県内では、8件の山岳遭難が発生しました。

京ヶ倉(長野県生坂村)で発生した山岳遭難は、3人パーティのうち1人が下山中に滑落したため、助けようとした同行者も滑落してしまい、2人とも負傷、救助されました。

登山中のトラブルに対しては、皆さんが身につけている知識や技術で解決できるかどうか(セルフレスキュー)を判断することが重要です。

例えば、登山道において、疲労(足のけいれん、軽度の熱中症など)であれば、
・休ませ、水分補給やエネルギー補給させて、

・回復した→行動続行(登頂はせずに下山や付近の山小屋へ移動)

・回復しない→自力下山できないようであれば110番通報して救助要請、という対応が考えられます。

トラブルが発生した場合は、まずは落ち着いて状況をよく確認しましょう。状況を確認して、自分で解決できないと判断したら、110番通報し、焦らずに状況を説明しましょう。通報できない圏外にいる場合は、付近の登山者に明確な「救助要請」を依頼してください。なお、通報する際は、警察署ではなく、110番通報をお願いします。110番通報は、通報者の位置情報が取得できる場合がありますので、一刻も早い救助活動につなげるために、まずは110番通報をお願いします。

登山中に発生するトラブルに1番早く対処できるのは、「自分自身」です。入山前に「もし〇〇になったら…」と想像し、必要な知識と技術を身につけ、装備を準備して、安全に山を楽しみましょう!

■発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
8/13 火	北アルプス 針ノ木岳	女	58	無事救出	疲労	2人パーティで針ノ木峠から扇沢に向けて下山中、疲労により、行動不能
8/13 火	京ヶ倉 (生坂村)	男	64	負傷	滑落	3人パーティで下山中、64歳男性がバランスを崩し、滑落、負傷 滑落した負傷者を助けようとした同行者の29歳男性も、滑落、負傷
		男	29	負傷	滑落	
8/14 水	北アルプス 爺ヶ岳	男	53	負傷	転倒	2人パーティで柏原新道を下山中、転倒、負傷
8/16 金	八ヶ岳連峰 ニュー	女	64	無事救出	道迷い	単独でニューから稲子湯に向けて下山中、道に迷い、行動不能
8/16 金	北アルプス 白馬鑓ヶ岳	男	46	無事救出	その他	3人パーティで白馬鑓温泉に向けて登山中、滑落、技量不足により、行動不能
8/16 金	北アルプス 前穂高岳	男	34	死亡	滑落	単独で前穂高岳北尾根を登山中、何らかの原因により、滑落
8/17 土	中央アルプス 空木岳	男	51	負傷	転倒	単独で池山尾根を下山中、転倒、負傷
8/18 日	八ヶ岳連峰 蓼科山	男	75	負傷	転倒	17人パーティで蓼科山から下山中、転倒、負傷

■令和6年(2024年)中の山岳遭難発生状況 令和6年(2024年)1月1日～8月18日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和6年	212	35	1	93	105	234	129
内)単独登山	71	15	1	23	32	71	39
令和5年	180	22	3	95	81	201	120
内)単独登山	60	9	0	27	24	60	36
前年同期比	+32	+13	-2	-2	+24	+33	+9
内)単独登山	+11	+6	+1	-4	+8	+11	+3

■山域別発生状況 令和6年(2024年)1月1日～8月18日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷者	無事救出	遭難者 計	
北アルプス	槍穂高	37	17.5%	8	1	17	17	43
	後立山	50	23.6%	9	0	20	28	57
	その他	20	9.4%	2	0	8	14	24
	計	107	50.5%	19	1	45	59	124
中央アルプス	19	9.0%	3	0	8	10	21	
南アルプス	2	0.9%	0	0	2	0	2	
八ヶ岳連峰	40	18.9%	5	0	19	17	41	
その他の山岳	44	20.8%	8	0	19	19	46	
計	212		35	1	93	105	234	

■態様別発生状況 令和6年(2024年)1月1日～8月18日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷 者	無事 救出	遭難者 計
転・滑落	57	26.9%	19	0	40	0	59
転倒	46	21.7%	0	0	46	0	46
病気	10	4.7%	5	0	0	5	10
道迷い	26	12.3%	0	0	0	31	31
落石	3	1.4%	0	0	4	0	4
雪崩	5	2.4%	2	0	2	3	7
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	37	17.5%	3	0	0	37	40
不明・他	28	13.2%	6	1	1	29	37
計	212		35	1	93	105	234

■男女別・年齢別比率 令和6年(2024年)1月1日～8月18日

区分	男性					(人)	女					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	1	3	4	37 22.3%	0	0	0	1	1	8 11.8%	5	45 19.2%
20代	2	0	6	8	16		1	0	1	3	5		21	
30代	5	0	3	9	17		0	0	1	1	2		19	
40代	5	0	5	6	16	63 38.0%	0	0	4	4	8	30 44.1%	24	93 39.7%
50代	8	0	18	21	47		2	0	12	8	22		69	
60代	6	1	15	14	36	66 39.8%	0	0	13	5	18	30 44.1%	54	96 41.0%
70以上	6	0	8	16	30		0	0	6	6	12		42	
計	32	1	56	77	166		3	0	37	28	68		234	
比率	70.9%						29.1%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。
mt-tourism@pref.nagano.lg.jp

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝